

主要施策名:(3)社会体育の充実

事務事業本数:7

基本目標(章)	主要施策(節)	施策区分	事務事業コード	事務事業	所管課
③人をはぐくむまちづくり	(3)社会体育の充実		330-1	玉名市サッカー場建設事業	生涯学習課
		(1)生涯スポーツの推進	331-1	市民スポーツ振興事業	生涯学習課
			331-2	競技スポーツ大会補助事業	生涯学習課
			331-3	国際スポーツ大会キャンプ誘致等推進事業	生涯学習課
			331-4	生涯スポーツ推進事業	コミュニティ推進課
		(2)社会体育指導者の育成	332-1	体育団体運営支援事業	生涯学習課
		(3)社会体育施設の充実	333-1	体育施設管理運営事業	生涯学習課

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	玉名市サッカー場建設事業		所管課【2】	生涯学習課
			評価者(担当者)	西 秀隆
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(3)社会体育の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input checked="" type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 スポーツ基本法 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 市教育振興基本計画、玉名市スポーツ推進計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 10 項 6 目 5 細目 3			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	サッカーの競技人口はスポーツの中でもトップクラスであり、玉名市でも多くの市民がサッカーを楽しんでいる。しかし本市は、熊本県下で公共のサッカー場を唯一保有していない市であるため、公的なサッカー施設の建設について市民から強い要望がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	玉名市サッカー場
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	玉名市にサッカー場を建設し、軽スポーツ等の複合利用により幅広い利用者層を確保し、市外から競技者等を招くことで地域活性化の推進や競技スポーツの振興を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 年度から】 【 H26 年度～ H32 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	サッカー競技人口が増加傾向にあるが、玉名市は熊本県内の14市の中で唯一サッカー場を保有していない。市長公約であり新市建設計画に掲げるサッカー場の建設について、市の基本構想を策定し、施設の整備方針を定める。	⇒	事務事業を構成する細事業 【15】 ① サッカー場建設検討事業 ② ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		起債	0	0	0	0	
		受益者負担	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	3,088	0	0	28,465	
	【16】 小 計	3,088	0	0	28,465	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.00	0.00	0.35	0.35	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小 計		0	0	2,055	2,055		
合 計		3,088	0	2,055	30,520		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① サッカー場建設検討事業	サッカー場建設にあたって会議を開催する。	会議回数	回	11	2	2	5
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 サッカー場建設の進捗率	建設工事進捗率	%	—	—	—	—
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定)	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	基本設計に着手できるよう、より丁寧な説明や詳細な計画など、十分に協議する必要がある。
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性 【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	市長公約及び新市建設計画に掲げるサッカー場の建設について、引き続き協議を進めていく。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況 【32】	特になし。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【33】	サッカー場の建設位置を変更し、基本設計に着手するよう、平成29年度当初予算を計上したが、附帯決議が可決されるなど議会の承認を得られない状況にある。今後も引き続き、議会の理解を得られるよう協議していきたい。	評価責任者 木村 隆宏
-------------------	--	----------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	市民スポーツ振興事業		所管課 【2】	生涯学習課
			評価者(担当者)	西 秀隆
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(3)社会体育の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)生涯スポーツの推進		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 スポーツ基本法 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市教育振興基本計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 10 項 6 目 1 細目 2			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	地域生涯スポーツを通して、健康づくり、体力づくりへの意識を向上させる必要があるとともに、全市的なスポーツレクリエーションの実施により、市民の交流、地域間の融和を図る必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	玉名市民、公民館支館
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	地域生涯スポーツや地域間の融和を目的としたスポーツ交流事業の推進により、スポーツを通じた市民の交流や生涯を通じての健康の保持、増進及び余暇活動の充実を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	① 市民スポーツ大会(最大11種目)の大会運営を種目団体に委託する。 ② 21支館にスポーツ大会の開催・運営を委託する。 ③ スポーツ推進委員協議会が主管する支館対抗駅伝大会の運営を支援する。 ④ 荒玉地区のスポーツ推進委員が主管するスポレクフェア開催の企画や運営を支援する。		事務事業を構成する細事業 【15】 ① 市民スポーツ大会委託事業 ② 地域スポーツ振興委託事業 ③ 支館対抗駅伝大会 ④ 荒玉地区スポレクフェア事業 ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

			H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	%	0	0	0	0	0
		県支出金	%	0	0	0	0	0
		起債	%	0	0	0	0	0
		受益者負担		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
		一般財源		1,418	1,483	1,442	1,710	0
		【16】 小 計		1,418	1,483	1,442	1,710	0
		[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数		0.60	0.59	0.55	0.55	
		職員の年間平均給与(千円)		5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小 計			3,457	3,464	3,229	3,229		
合 計			4,875	4,947	4,671	4,939		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 市民スポーツ大会委託事業	各種目団体へ社会体育活動の推進を委託し、大会を開催する。	実施大会数	大会	6	7	7	5
② 地域スポーツ振興委託事業	各支館へスポーツ振興活動の推進を委託し、大会を開催する。	実施大会数	大会	40	41	32	40
③ 支館対抗駅伝大会	各支館対抗駅伝競技の運営を支援する。	出場チーム数	チーム	21	22	-	21
④ 荒玉地区スポレクフェア事業	軽スポーツの大会運営を行う。	出場チーム数	チーム	58	40	53	44
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 市民スポーツ大会参加者数(全市民対象事業)	①から④までの合計参加者数	人	10000 9355	10000 11396	10000 7045	10000
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	生涯スポーツの推進、振興の意識が薄れ、スポーツを通じた地域の融和や健康づくりが図れない。
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	熊本地震による大会の減少及び支館対抗駅伝大会の雨天中止による。
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	スポーツ推進計画に従い、指定管理者や地域スポーツ団体との連携しスポーツ関連事業の拡充を図る。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	平成29年3月、スポーツ推進計画を策定。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	熊本地震の影響で、市民スポーツ大会参加者数の未達成は否めないが、今後も市民の健康づくり及び体力づくりの意識の向上を図るとともに、地域間の融和につながるような取組を継続していきたい。	評価責任者 木村 隆宏
------------------	--	----------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	競技スポーツ大会補助事業		所管課 【2】	生涯学習課
			評価者(担当者)	西 秀隆
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(3)社会体育の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)生涯スポーツの推進		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 スポーツ基本法、玉名市全国大会等出場激励金交付要綱 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市教育振興基本計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 10 項 6 目 1 細目 4			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	各種競技スポーツ大会が盛んになっており、小学生から全国大会へ出場する子供たちも増加している。また本市で例年開催されている競技についても、若手選手の育成を目的に実施している伝統競技など、その開催運営費について支援が必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	全国大会及び国際大会出場選手(玉名市民に限る)、各大会運営実行委員会
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	全国大会等への出場選手並びにスムーズかつ盛んな競技大会の運営のために補助金等を交付し、競技スポーツの活性化及び向上を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	全国大会出場者に対して1万円、国際大会出場者に対して2万円の激励金の交付を行う。また、各競技大会実行委員会に対して大会運営補助を行い、本市のスポーツ振興と競技力の向上を図る。	⇒	事務事業を構成する細事業 【15】 ① 全国大会出場激励金交付事業 ② 金栗杯玉名ハーフマラソン大会事業 ③ くまもと玉名杯九州高等学校レスリング大会補助金事業 ④ 金栗駅伝大会補助金事業 ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

			H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	%	0	0	0	0	0
		県支出金	%	0	0	0	0	0
		起債	%	0	0	0	0	0
		受益者負担		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
		一般財源		10,930	9,750	9,850	11,100	0
		【16】 小 計		10,930	9,750	9,850	11,100	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	0	0		
	職人 員 件 の 費	職員人工数		2.19	2.17	1.54	1.54	
		職員の年間平均給与(千円)		5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小 計			12,617	12,740	9,041	9,041		
合 計			23,547	22,490	18,891	20,141		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 全国大会出場激励金交付事業	全国大会以上の大会に出場する市民に対して激励金を交付する。	激励金交付者数	人	183	172	114	175
② 金栗杯玉名ハーフマラソン大会事業	実行委員会に対して補助を行い大会を支援する。	開催回数	回	1	1	1	1
③ くまもと玉名杯九州高等学校レスリング大会補助金事業	実行委員会に対して補助を行い大会を支援する。	開催回数	回	1	1	1	1
④ 金栗駅伝大会補助金事業	実行委員会に対して補助を行い大会を支援する。	開催回数	回	1	1	1	1
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 競技スポーツ大会参加者数	②、③、④の参加者数	人	970 1050	970 1231	970 1170	970
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	競技スポーツに対する意識や競技力の向上が図れず、スポーツの振興に影響を及ぼす。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	現状のまま継続し、競技力の向上を図るとともに、スポーツを通じて市の活性化を図る。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	特になし。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	競技スポーツを通して、競技力の向上とスポーツ意欲の向上を図る。また、全国大会等に出場する選手に激励金を支給することに加え、活躍している選手を周知する方法を検討したい。	評価責任者 木村 隆宏
------------------	---	----------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	国際スポーツ大会キャンプ誘致等推進事業		所管課 【2】	生涯学習課
			評価者(担当者)	西 秀隆
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(3)社会体育の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)生涯スポーツの推進		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市スポーツ基本計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 10 項 6 目 1 細目 7			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	ラグビーワールドカップの熊本県開催、2019女子ハンドボール世界選手権大会熊本開催や東京オリンピック開催など、国際スポーツに対し注目されてきている。国際大会や全国大会の誘致はもちろんのこと、大会に向けたキャンプや練習会場として情報発信し、観光や地域活性化を図っていく必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	各種競技団体、オリンピック出場選手
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	国際スポーツ大会等のキャンプ誘致を行うことで、スポーツに対する関心を高めるとともに競技力の向上を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H28 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	ラグビーワールドカップの熊本県開催、2019女子ハンドボール世界選手権大会熊本開催や東京オリンピック開催など、国際スポーツに対し注目されてきている。国際大会や全国大会の誘致はもちろんのこと、大会に向けたキャンプや練習会場として情報発信し、観光や地域活性化と併せ誘致する。	事務事業を構成する細事業 【15】	
		①	国際スポーツ大会キャンプ誘致等推進事業
		②	
		③	
		④	
		⑤	

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0
		受益者負担	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	1,907
		【16】 小計	0	0	0	1,907
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.00	0.00	0.71	0.71
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871
	【17】 小計	0	0	4,168	4,168	
	合計	0	0	4,168	6,075	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 国際スポーツ大会キャンプ誘致等推進事業	情報発信、講演会や教室	実施数	回	***	***	1	2
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	H29実績
1 国際スポーツ大会等キャンプ誘致数	キャンプ誘致数	件	***	***	0	0
			***	***	0	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	オリンピックや国際スポーツに対する関心、意識が低下することでスポーツ全体への興味が薄れてしまうことが懸念されるため。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	2020東京オリンピックのキャンプ誘致にむけて情報発信や収集を行い、事業を推進していくとともに市民のスポーツイベントへの機運を高める。また、その他の各種スポーツ大会についても誘致に向けて事業を推進していく。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	平成28年度開始事業のため前回の評価結果なし。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	評価責任者
事業実施のための予算を計上するものの、議会の理解が得られず、0予算であるが、国際スポーツ大会キャンプ誘致のための情報収集を行い、東京2020オリンピック・パラリンピック事前トレーニングキャンプガイド掲載の申請を行うなど、国際スポーツキャンプ誘致事業に取り組んだところである。なお平成29年度事業として、オリンピック・パラリンピックの機運醸成に取り組むための予算を計上したが、附帯決議が可決されるなど、議会の理解が得られていないため、今後も協議していきたい。	木村 隆宏

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	生涯スポーツ推進事業		所管課【2】	コミュニティ推進課
			評価者(担当者)	村上慎二・前田弘信
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(3)社会体育の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)生涯スポーツの推進		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市教育振興基本計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 10 項 5 目 2 細目 18			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	スポーツを通じて、心身ともに健康な身体を保持し、又、健康づくりや体力づくりに励む多くの市民を育てるなか、市外や県外の方に、特産品のPRや地域活性化にもつながるような施策を取り組む必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	参加者、市民
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	スポーツを通じた健康づくりの推進と地域活性化を図るとともに、いちご・みかんなどの特産品を市内外にPRする場として活用する。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input checked="" type="checkbox"/> その他【 大会実行委員会 】		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	・玉名市横島町いちごマラソン大会事業は、マラソンを通しての健康促進、特産物を生かした地域とのふれあいを目的とし、補助金交付と参加料収入で実行委員会により開催する。大会内容は5コースの15部門である。 ・みかんの里スポーツまつり事業は、種目協会等で構成する実行委員会が主催する。開催支援として、大会運営経費に対する補助金の交付や人的なサポートを行う。大会種目としてウォーキング、マラソン、ソフトテニス、ペタンクである。	⇒	事務事業を構成する細事業【15】 ① 玉名市横島町いちごマラソン大会事業 ② みかんの里スポーツまつり事業 ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

			H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	%	0	0	0	0	0
		県支出金	%	0	0	0	0	0
		起債	%	0	0	0	0	0
		受益者負担		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
		一般財源		8,338	5,055	5,465	5,781	0
		【16】 小 計		8,338	5,055	5,465	5,781	0
		[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		1,235	1,357	465	781	
	職人 員 件 の 費	職員人工数		1.15	1.30	1.20	1.20	
		職員の年間平均給与額(千円)		5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小 計			6,625	7,632	7,045	7,045		
合 計			14,963	12,687	12,510	12,826		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 玉名市横島町いちごマラソン大会事業	補助金を大会実行委員会に交付し、大会開催の支援を行う。	実行委員会等開催回数	回	3	3	3	3
② みかんの里スポーツまつり事業	補助金を大会実行委員会に交付し、大会開催の支援を行う。	実行委員会等開催回数	回	4	4	4	4
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	H29実績
1 スポーツイベント参加者数(全体)	延べ参加者数	人	5800 6829	5900 7530	6000 7078	6000
2 スポーツイベント参加者数(市外)	延べ参加者数(市外)	人	4600 5881	4600 6440	4600 6075	4600

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	参加者の健康増進、地域の特産物のPRが出来なくなると同時に地域の活性化が図れなくなる。
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性 【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	いちごマラソン大会は、今後も現状のまま継続する。しかし、スタッフや警備員の配置や給水ポイントなど、その都度見直しを行い、参加者の安全面や満足度向上に努めていく。 みかんの里スポーツまつりは、大塚まつりと同日開催にあたるため市役所職員の動員も限られてきている。このような中、広報活動、内容等を見直し各種目における参加者数の増加を図っていく。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況 【32】	いちごマラソンは駐車場の不足を補うため、昨年より100台以上の駐車スペースを確保することができたため、大きな混乱には至らなかった。また、開催日である2月の最終日曜日がランナーにとっては暖かい気候であるため、脱水症状や熱中症への対策として、給水所の増設を行い対応した。また、員汁やおにぎりの配付場所を会場であるグラウンドから体育施設の駐車場に移すことで、会場内の混雑が解消された。 みかんの里スポーツまつりは、27年度には参加者が増員したが昨年度は若干減少している。このことから、マラソンにおいては内容を見直し、他のイベント及びスポーツ施設等にチラシを配布し広報活動に努め参加者の増員を図った。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【33】	玉名市の特産品である“いちご”と“みかん”のPRと本市における地域に根付いた代表的なスポーツイベントであることから、継続的な事業の推進が必要である。みかんの里スポーツまつりは、参加の減少がみられる一部種目の内容見直しを行い、実施していく。また、いちごマラソン大会については、安定的で健全な大会運営を継続できるよう、スポンサー募集なども積極的に取り組んでいく。	評価責任者 松下 匡
-------------------	---	---------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	体育団体運営支援事業		所管課【2】	生涯学習課
			評価者(担当者)	西 秀隆
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(3)社会体育の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(2)社会体育指導者の育成		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 スポーツ基本法、スポーツ推進委員に関する規則 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市教育振興基本計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 10 項 6 目 1 細目 3			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	各スポーツ団体の融和や各種目スポーツの競技力の向上、社会体育指導者の育成を図るためスポーツ団体組織への支援と組織力の強化が必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	玉名市体育協会、玉名市スポーツ推進委員協議会及び熊本県体育協会の活動
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	各競技スポーツの育成及び競技力の向上、地域生涯スポーツの推進と地域間の融和を目的としたスポーツ交流事業の推進による生涯スポーツの充実を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他【 負担金 】		
事務事業の具体的内容 【14】	玉名市体育協会や玉名市スポーツ推進委員協議会等の運営や活動に対して、補助金等を交付し、競技スポーツの競技力向上や選手又は指導者の育成、地域スポーツ活動の普及促進を図る。	⇒	事務事業を構成する細事業【15】 ① 玉名市体育協会補助金事業 ② スポーツ推進委員協議会等運営事業 ③ 熊本県体育協会スポーツ振興事業 ④ 総合型地域スポーツクラブ創設支援補助金事業 ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

			H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	%	0	0	0	0	0
		県支出金	%	0	0	0	0	0
		起債	%	0	0	0	0	0
		受益者負担		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
		一般財源		13,365	8,484	7,069	13,589	0
		【16】 小計		13,365	8,484	7,069	13,589	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)			0	0	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数		1.35	1.35	1.21	1.21	
		職員の年間平均給与(千円)		5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小計			7,777	7,926	7,104	7,104		
合計			21,142	16,410	14,173	20,693		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 玉名市体育協会補助金事業	体育協会全体及び種目協会に補助し、競技力を向上させる。	加入団体数	団体	30	30	30	30
② スポーツ推進委員協議会等運営事業	スポーツ推進委員協議会への活動補助を行い、活動の推進を行う。	地域スポーツ活動事業数	本	13	13	13	13
③ 熊本県体育協会スポーツ振興事業	県体育協会への負担金を納め、活動支援を行う。	事業数	本	1	1	1	1
④ 総合型地域スポーツクラブ創設支援補助金事業	スポーツクラブ創設に向けての活動支援を行う。	定期プログラム数	回	***	***	4	12
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 県民体育祭総合順位	県民体育祭出場全種目の男女総合順位	位	4	6	—	5
			11	5	—	
2 県民体育祭出場者数	出場選手及び役員数	人	350	350	—	350
			397	398	—	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	体育団体の活動支援を廃止した場合、スポーツ団体との調整、指導者の育成、スポーツの普及活動等に支障をきたしスポーツの振興が図れない。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	平成28年度の県民体育祭は熊本地震により中止。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	スポーツ団体のスポーツ活動に関する施策や支援は、地方公共団体の責務として現状のまま維持する。なお、平成30年度に立ち上げとなる総合型地域スポーツクラブについては、採算性のとれた自主運営できるよう促していく。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	特になし。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	総合型地域スポーツクラブ創設支援補助事業を除く事業については、現状のまま事業を継続していくが、総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会が平成29年度末に正式に移行するに当たっては、自主運営独立採算を目指して、適正な会費設定や運営計画を立案してもらうよう促したい。	評価責任者 木村 隆宏
------------------	--	----------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	体育施設管理運営事業		所管課 【2】	生涯学習課
			評価者(担当者)	西 秀隆
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(3)社会体育の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(3)社会体育施設の充実		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 スポーツ基本法、各施設条例及び条例施行規則 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市教育振興基本計画、玉名市公共施設適正配置計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 10 項 6 目 5 細目 1			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	スポーツ活動、健康づくり等の拠点施設として、適正な運営、維持管理が必要である。また、建設から相当の年数が経過している施設の改修など適正な管理運営が必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	有料公園施設及び社会体育施設(19施設)
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	安心・安全な施設の維持管理を行うとともに、体育施設の有効利用、公平な貸出など利用者が平等に利用することができ、健康づくりや余暇活動のスポーツ拠点としての施設機能の充実を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】
事務事業の具体的内容 【14】	適正な施設の管理運営を行うにあたり、施設の改修事業をはじめ、体育備品の管理や施設使用料の適正化を図り、平成29年度を目処に指定管理者制度の導入を視野に入れた整備推進を図る。 市民はもとより市外の利用者にとっても、安心・安全・平等な利用ができる施設として、利用者の増を図る。
	事務事業を構成する細事業 【15】 ⇒ ① 総合体育館管理運営事業 ② 桃田運動公園内体育施設管理運営事業 ③ B&G海洋センター管理運営事業 ④ 天水体育館管理運営事業 ⑤ 玉名市民プール管理運営事業

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		起債	0	18,300	0	0
		受益者負担	0	0	0	0
		その他	21,637	40,650	20,814	32,343
		一般財源	59,038	62,112	67,925	436,349
	【16】 小 計	80,675	121,062	88,739	468,692	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	1,201	1,202	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数	1.62	1.73	1.73	1.73
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871
【17】 小 計	9,333	10,157	10,157	10,157		
合 計		90,008	131,219	98,896	478,849	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 総合体育館管理運営事業	施設設備も含め、適正な管理運営を行う。	開館日数	日	304	307	110	306
② 桃田運動公園内体育施設管理運営事業	施設設備も含め、適正な管理運営を行う。	利用件数	件	674	613	577	600
③ B&G海洋センター管理運営事業	施設設備も含め、適正な管理運営を行う。	開館日数	日	305	307	303	306
④ 天水体育館管理運営事業	施設設備も含め、適正な管理運営を行う。	開館日数	日	357	357	128	357
⑤ 玉名市民プール管理運営事業	施設設備も含め、適正な管理運営を行う。	開館日数	日	48	48	31	48

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 体育施設等総利用者数	市スポーツ施設を利用した総人数	人	420000	420000	300000	250000
			452730	418690	384023	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	施設の有効活用や、安心、安全にスポーツを行う場が提供できなくなる。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input type="checkbox"/> 十分 <input checked="" type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	指定管理者制度の導入により、効率的で適正な施設管理と運営を目指す。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	平成29年度からの指定管理者制度導入に向けて、プロポーザルにより業者を決定した。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	懸案事項であった体育施設の指定管理者移行が実現できた。今後、円滑及び適正な運営が図られるよう管理する必要がある。	評価責任者 木村 隆宏
------------------	--	----------------